

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成19年3月29日(2007.3.29)

【公開番号】特開2005-220001(P2005-220001A)

【公開日】平成17年8月18日(2005.8.18)

【年通号数】公開・登録公報2005-032

【出願番号】特願2004-32632(P2004-32632)

【国際特許分類】

C 01 B	13/14	(2006.01)
C 01 G	31/00	(2006.01)
C 01 G	39/00	(2006.01)
C 01 G	41/00	(2006.01)
G 02 F	1/15	(2006.01)

【F I】

C 01 B	13/14	Z
C 01 G	31/00	
C 01 G	39/00	Z
C 01 G	41/00	Z
G 02 F	1/15	

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月7日(2007.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

他方、最近に至り、層状化合物 $H_xTi_{2-x/4}O_4 \cdot nH_2O$ をアミン又はアンモニウム化合物の水溶液と混合し、攪拌させることにより、層間で剥離させ酸化チタン(TiO_2)の微小結晶薄片が分散したゾル溶液を調製する方法(特許文献7参照)、同様にして $H_4Mn_{14}O_{27} \cdot 9H_2O$ から酸化マンガン(MnO_2)のナノシート分散ゾルを調製する方法(特許文献8参照)、 $-Zr(HPO_3)_2 \cdot H_2O$ から酸化ジルコニア(ZrO_2)ナノシート分散ゾルを調製する方法(非特許文献1参照)、 $VOP_2O_4 \cdot H_2O$ からV-P酸化物のナノシート分散ゾルを調製する方法(非特許文献2参照)、 $HTiNbO_5$ から酸化チタン-ニオブのナノシート分散液を調製する方法(非特許文献3参照)、 $HCa_2Nb_3O_{10}$ から酸化カルシウム-ニオブのナノシート分散液を調製する方法(非特許文献4参照)などが提案され、かつこのようにして得たナノシート分散液を基板にコーティングして、金属酸化物薄膜を形成することも知られている(特許文献9参照)。